

ささえあい 安心して暮らせる まちづくり

香美町 

社協だより

第148号
平成29年7月27日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



とどけます みんなの元気

ゆうすげサロン 3周年 (香住区一日市)

6月13日、ゆうすげサロン3周年の食事会が開かれました。ゆうすげサロンは一日市公民館で、毎週火曜日の午後に茶話会をしています。この日は岡見亭で澄みきった青空と青い海を見ながらの食事会でした。「ここまで上がって来るのは久しぶり」と言われる方が多く、懐かしい場所、きれいな景色、おいしい食事に一層会話が弾んでいました。参加者のみなさんは、集まること・みんなで食事できることを、とても楽しみにしておられました。

「少しでも地域のために何かできたらと、平成26年6月に立ち上げました。サロンスタッフが楽しく無理なく活動できているので、3年間続けられています」と代表の畑中恭子さんが話されました。

《今月の主な内容》

事業報告・決算報告	2~3	海岸清掃ボランティア	6
社協理事・監事の紹介	4	村岡福祉まつり	7
すごいぞ! サロン活動	5	けいじばん	8



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。



平成28年度 香美町社会福祉協議会 事業報告 **社協はこんな活動をしました**

去る、6月14日（水）香住地域福祉センターにおいて評議員会を開催し、事業報告と決算が原案どおり承認されましたので、概要をご報告いたします。

ささえあうまちづくり

集落福祉活動研修会



集落内での日常の助け合いを「見える化する」ために研修会を開催。

いきいきサロン事業



介護予防や集落内の見守りを担う場としても重要な役割のサロン。

サマーボランティア体験教室



児童・生徒を対象に13講座で合計23回体験教室を開催。

海山交流事業（町内のささえあい体制づくり）



海岸清掃ボランティア
香美町は海側（香住区）山側（村岡区・小代区）ありボランティア交流をしました。

防災体験学習会



模擬避難所をつくり、体験することを目的に実施。



除雪ボランティア
高齢過疎化により、除雪の担い手不足が課題。

自分らしく暮らせるまちづくり

介護者の会の支援とつどい



在宅で介護をされている方の心身のリフレッシュと、情報交換の場。

ひとり暮らし高齢者の会



情報交換やつながりのため、各区で年2～3回実施。

安心・安全なまちづくり

【介護保険事業・障害福祉サービス】居宅介護支援事業・訪問介護事業・訪問入浴サービス事業・通所介護事業・グループホーム・障害者相談支援事業 など



居宅介護支援事業では、香住132人、村岡・小代270人に対し、ケアプランを作成。



訪問介護事業では香住104人、村岡・小代117人にサービスを提供。

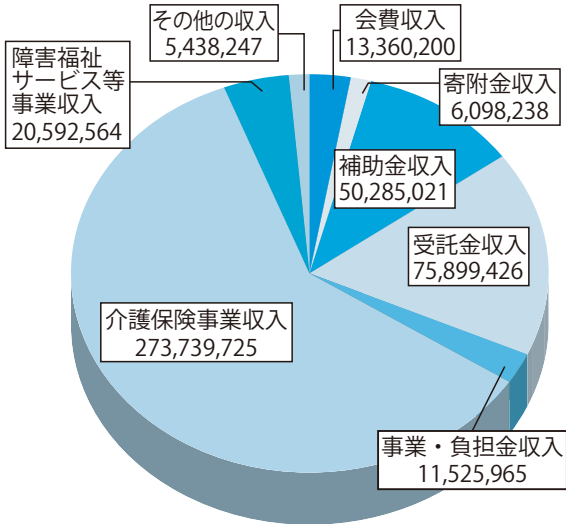


通所介護事業では、香住通所152人、村岡・小代125人にサービスを提供。

平成28年度 資金収支決算報告

収入の部

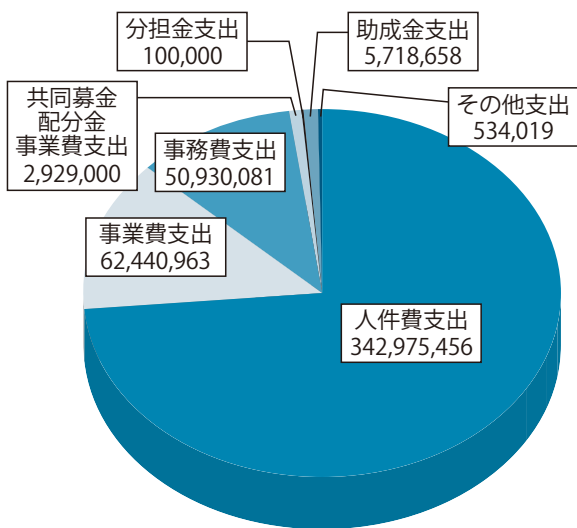
(単位：円)



科目	決算額	摘要
会費収入	13,360,200	一般会費、賛助会費
寄附金収入	6,098,238	善意銀行寄附金
補助金収入	50,285,021	県、町、県社協補助金、共同募金配分金
受託金収入	75,899,426	町受託事業、町指定管理施設受託料
事業・負担金収入	11,525,965	介護用品転輸、衣裳貸出、葬具等
介護保険事業収入	273,739,725	介護保険サービス報酬、利用料
障害福祉サービス等事業収入	20,592,564	日中一時支援、居宅介護等障害福祉サービス報酬、利用料
その他の収入	5,438,247	利息配当金、雑収入等
事業活動収入合計	456,939,386	

支出の部

(単位：円)



科目	決算額	摘要
人件費支出	342,975,456	職員人件費、役員報酬
事業費支出	62,440,963	介護保険、地域福祉、ボランティア受託事業
事務費支出	50,930,081	業務委託費、光熱水費、通信運搬費、修繕費
共同募金配分金事業費支出	2,929,000	歳末たすけあい運動配分金
分担金支出	100,000	各種団体等分担金
助成金支出	5,718,658	各種団体・事業・集落福祉活動等助成
その他支出	534,019	雑支出、負担金支出
事業活動支出合計	465,628,177	

『まずは社協に相談』

社協は『困りごとの相談、対応場所』です



香美町社会福祉協議会 本所 0796-39-2050
村岡支所 0796-98-1000
小代支所 0796-97-2202

ホームページ <http://www.kami-shakyo.org/>

香美町社協

検索



ストップ・ザ・无缘社会 全県キャンペーン

絆つなげる
明日へつながる

新しい社協理事・監事の紹介

この度6月14日（水）第46回評議員会にて、新役員を選任を行いました。また、6月14日（水）第149回理事会にて、互選により、会長・副会長を選任し、次の方々が就任されましたので、ご紹介します。

（敬称略）（50音順）

役名	氏名	住所
会長	太田 培 男	村岡区村岡
副会長	藤澤 昌 彦	小代区水間
副会長	森 脇 修	香住区香住
理事	岡本 秀 喜	村岡区味取
理事	小林 津貴子	村岡区福岡
理事	川本 ゆきえ	香住区余部
理事	田野 新一	小代区新屋
理事	田 渕 中	村岡区大笹
理事	寺川 理 生	香住区上計
理事	福井 哲 也	香住区訓谷
理事	松井 博	香住区大谷
理事	山田 啓 治	香住区守柄
理事	山盛 和 義	香住区三川
監事	田中 勲	村岡区村岡
監事	松井 恭 二	香住区沖浦

任期：平成29年6月14日開催の定時評議員会終結の時から、平成31年の定時評議員会終結の時まで。

会長のあいさつ



香美町社会福祉協議会
会長 太田 培男

私は、このたびの社会福祉法改正に伴う役員改選において、香美町社会福祉協議会会長に再選させていただくことになりました。微力ではございますが、これまでの経験を踏まえ、地域福祉の充実と発展のため、努力してまいり所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

少子高齢化と過疎化が進行する中、老老介護・孤独死等さまざまな福祉課題が顕在化しています。香美町社会福祉協議会では、「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」を基本理念とする「第3次地域福祉推進5か年計画」を策定し、町民の皆様をはじめ行政、関係機関等との連携を図りながら事業の推進に努めています。今後、町民の皆様の信頼と期待にこたえるため、役員一丸となり、なお一層の地域福祉の増進に努めてまいり所存であります。皆様の温かいご支援とご協力を切にお願い申し上げます。会長就任にあたってのご挨拶といたします。

平成29年度 香美町社会福祉協議会 賛助会員の募集

—口1,000円～何口でも

ご協力をお願いします

昨年度は、247件の事業所・個人の皆様から862,000円ものご協力をいただき、香美町の福祉事業費やボランティア活動事業費として活用させていただきました。心より厚くお礼申し上げます。

本年度も賛助会員として本会の目的に賛同し、ご協力いただける個人、法人、事業所及び団体を募集します（8月に郵便振込用紙付きチラシをお届けします）。

賛助会費は、福祉事業への寄附金として控除の対象になります。本所、村岡・小代の各支所窓口で、証明書付き領収書を発行します（郵便振込みの場合は2,000円以上の方に後日証明書を発行いたします）。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

「お世話になりました」

この度の役員改選により、理事・監事の方々が退任されました。在任中は大変お世話になりました。ありがとうございます。

多田 公行	森龍子	中山重信	山本幸子	田渕和正	氏名	住所
香住区香住	村岡区入江	村岡区川会	小代区大谷	小代区大谷		

（敬称略）

すざいぞ! サロン活動

人も地域も
いきいき
元気に

vol.7 きらく会 (香住区矢田)

●誕生

婦人会が解散し、老人会活動もあまり無くなってきた頃、社協から声がかかり、当時の代表者の方が集落の方に声をかけて集まるようになりました。

●頻度

月1回

●スタッフ

世話役1名

●周知方法

世話役が声かけ

●特徴

特にすることは決めず、朝10時頃から夕方まで、色々な話をしたり、昼食後には1時間程度お昼寝の時間をとったり、みんな

なで一日のんびりと過ごしています。

特に世話役以外のスタッフは決まっていますませんが、車に乗れる人が買い物に行ってくれるなど、できる人ができることをしています。参加者は7名ほどですが「ここは気楽でええ。親の家に行くよりも気楽だ」と、みなさん集まることを毎月とても楽しみにされています。

●これから

「きらく会」という名前のおり、これからもみんなが気楽に集まって、自由に過ごせる場所として、これまで通りののんびりと続けていけたら、と世話役の方は話されました。



▲ 畑のこと、梨のこと…何気ないことを話すのが楽しい!

村岡区

ひとり暮らし 高齢者のつどい わいわい会

6月28日(水)ひとり暮らし高齢者のつどい「きらく会」を実施しました。

この事業は、各集落の福祉委員さんの協力を得て、参加者の取りまとめをしていたとき、当日は、民生委員さんにスタッフとして協力をいただき、年3回実施しています。

第1回は、鳥取県にある「砂の美術館」に行きました。展示されている作品はすべて、水と砂丘の砂だけでできていることに、みなさん驚かれています。

館内から出ると、鳥取砂丘を観ることが出来る展望台があり、「鳥取砂丘を観ることは、もう何年振りだろう。懐かしいなあ」「近くても来ることができなかつた場所。観ることができてよかった」とぼつぼつ歩いて行かれる方もありました。

昼食や買い物と一緒にする



▲ 壮大な鳥取砂丘で記念撮影 ^o^

ことができ、参加者からは「やっぱり人中にでて、話をするのは楽しい」「次のきらく会はいつある?」などの声を聞きました。

第2回きらく会を、秋口に、村岡区内を会場に、実施予定にしています。ぜひご参加ください。

海山交流事業 (海岸清掃と除雪ボランティア交流)

町内のささえあい体制づくりと交流を推進するための事業

海岸清掃

6月25日(日)、安木浜海水浴場で海岸清掃ボランティアを実施し、45名が参加しました。

この活動は、誰でも気軽に



▲ 村岡・小代からもたくさんの参加がありました。ありがとうございます。

ボランティアに参加できるように、また、ボランティア活動を始めるきっかけになればと実施したものです。当日は、安木区の皆さんと協力し、約300mの海岸を1時間かけてゴミ拾いしました。拾うごみの中には、プロパンガスなどの本来、浜辺には落ちていないようなゴミ、また、海外からのペットボトルや発泡スチロールなどの漂着物もたくさんあり、この日

拾ったゴミは、軽トラック7台分、重さにして約600kgにもなりました。今回、初めてボランティアに参加された方もあり、「今まで参加するきっかけがなかった。勇気を出して参加してみることが大切だね」と笑顔で話されました。



▲ こんなにたくさんゴミが落ちていました。

お知らせ

8月26日(土) 9月2日(土)
13:30~15:30

村岡老人福祉センターにて、手話教室を実施します。詳しくは、後日行政放送やチラシにてお知らせします。



▲ 慣れた手つきで、簡単に。

職人の技術を 生かした ボランティア

東播建設労働組合 但馬支部香住分会



大工さんや瓦屋さん、建具屋さんなど様々な職種の職人さんで構成する東播建設労働組合但馬支部香住分会による一人暮らし高齢者宅の簡単な修繕ボランティアが、6月25日(日)に行われました。会員さんが休日を利用して毎年行っている活動で、この日は、14人が、佐津、奥佐津



▲ 職人の技が光ります。

柴山地域14軒のお宅を訪問し、雨樋や戸車の交換作業などを行いました。この活動は、自分たちの技術を生かして地域に貢献したいと20年前から実施しています。この日、雨樋を修理していただいた方は、「雨が降るたびに心配でしたが、これで安心です」と笑顔で話されました。また、分会長の松本和男さんは、「十分なことはできないけど、これからも活動を続けていきたい」と話されました。

赤い羽根共同募金のお金が使われています。

村岡福祉まつり

〜みんなできつくろう福祉の輪〜

6月18日(日)

村岡老人福祉センター
タ―で、村岡福祉
まつり(森 龍子
実行委員長)が開
催されました。

村岡福祉まつり

実行委員会は町内で活動されているボランティアグループ・福祉団体が構成されており、日頃の活動紹介のパネル展示や、ステージ上での手話同時通訳、点字器を用いて体験を行うなど、地域住民の福祉意識の高揚を図ることを目的に開催されています。

ふれあいひろばでは、ボランティアグループや福祉団体の得意を生かしたバザーを実施しました。給食ボランティア特製の炊き込みご飯やひまわりの森手作りパンの販売。地元産の材料をふんだんに使った丸味噌けんき村のみようが寿司や小代やってみよう会

の栃もち販売があり、12時販売開始と同時に行列ができました。

村岡高校ボランティアサークルの生徒たちも協力して会場準備を始め、受付やこどもひろばを担当しました。高校生若いの力、頑張る姿は福祉まつり実行委員会の糧になっています。

ふれあいステージでは、村



▲ こどもひろばの様子

岡の名物イベントになっている村岡高校生徒による力強い南中ソーラン節で幕を開けました。

講演では、養父市在住の山崎敬一氏に、奥さまの認知症発症から認知症カフェを立ち上げられた経緯を、自らの体験を通してお話いただきました。同じ境遇の方々との出会いの場となる認知症カフェが自分達夫婦の居場所と、決して介護は孤独ではないという思いと『認知症介護は苦しい事も多いけれど、喜びも大きい』と話された山崎氏の言葉



▲ 山崎氏の講演「妻を介護して12年
-そして認知症カフェへ-



▲ 各団体のバザー

が印象的で、来場者の心に響きました。

エンディングステージでは、村岡歌と踊りの保存会による「野の幸」演舞は、来場者も一緒に踊り会場が一体となり、大盛況の内に、幕を閉じました。

「村岡福祉まつりに来ると久しぶりの顔ぶれに会うことができうれしい」と話してくださる来場者がおられました。

年に一度の福祉まつりから人と人とのつながりを大切に！そして地域の皆様とつくる福祉の輪を広げていきたいと思えます。

INFORMATION 社協のけいじばん

ほっとHOT(結婚相談)

と き : 8月3日(木) 13:30~16:00

と ころ : 香住老人福祉センター

と き : 8月24日(木) 13:30~16:00

と ころ : 小代いこいの里

と き : 8月31日(木) 9:30~12:00

と ころ : 村岡区中央公民館

弁護士相談

と き : 8月22日(火) 13:00~16:00

と ころ : 香住老人福祉センター

担当者 : 前田貞夫弁護士

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

お問合せは 香美町社会福祉協議会

本 所 Tel0796-39-2050

村岡支所 Tel0796-98-1000

小代支所 Tel0796-97-2202

善意銀行だより

香典返し

(平成29年6月1日~30日)
(預託順・敬称略)

- ・香住区
 - 無南垣 龜田 孝昭
 - 上計市 寺盛 文昭
 - 七日住 山本 豊
 - 香柄住 西森 英樹
 - 守地 高山 公美
 - 丹生 高田 恭
- ・村岡区
 - 福岡 正垣 亮平
 - 入江 山本 弘治
 - 味取 天良 正弘
 - 中谷 藤岡 彰雄
 - 耀山 濱井 彰
 - 村岡 田中 健次
- ・物品預託
 - 志として 鳥取市卯垣 駒居 政利
 - 茅野 井上一夫
 - 城山 黒野 勝美
 - 貫田 田村 勝美
- ・小代区
 - 吉田 紙パンツ 学
 - 無南垣
 - 大笹 田淵 聡

収集ボランティア

(平成29年6月1日~30日)

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。(預託順・敬称略)

・香住区

守谷 行堂 中村 英彦
香住 馬場 書房 英雄
香住 白鳩 書房 英雄
若松 白滝 かすみ
沖浦 松森 貴美子
香住 松森 貴美子

・小代区

村岡 村上 英子
村岡 轟 信彦
寺内 大城 要子
長板 藤村 要子

大谷 松田 まさ子
大谷 稲尾 世津子
新城 山名 小代 診療所
大谷 山名 小代 診療所
大谷 坂本 節
神水 坂本 節

・村岡区

八井 井上 政信
福岡 塚 診療所

その他にも、匿名で多くの方に協力いただきました。ありがとうございます。

ふれあい旅行は共同募金配分金の一部を活用しています。

第29回 ふれあい旅行参加者募集

と き 29年 10月15日(日)~16日(月)

行 先 1日目: しおかぜ香苑出発(村岡経由)
兵庫県立歴史博物館・あわじ花さじき
淡路・洲本温泉(泊)

2日目: うずしお観潮、買い物

参加費 (1人) 28,000円 **募集人員** 70名

申込締切 9月15日(金) *先着順ですとお早めにお申込ください。
*本日全戸配布のチラシ(A3黄色)の申込書またはお電話でお申込ください。

主催: ふれあい旅行実行委員会 後援: 香美町・香美町社会福祉協議会

ふれあい旅行だからこそ、
一緒に楽しめる!

